



平成24年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年3月1日

上場取引所 東 大

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社

コード番号 2198 URL <http://www.ikk-grp.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金子 和斗志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 登田 朗

TEL 050-3539-1122

四半期報告書提出予定日 平成24年3月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年10月期第1四半期の連結業績(平成23年11月1日～平成24年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第1四半期	3,028	11.9	352	147.7	312	144.6	91	148.0
23年10月期第1四半期	2,705	—	142	—	127	—	36	—

(注) 包括利益 24年10月期第1四半期 91百万円 (148.0%) 23年10月期第1四半期 36百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第1四半期	25.29	25.20
23年10月期第1四半期	9.99	9.96

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成23年10月期より行っているため、平成23年10月期第1四半期の前年同四半期との対比は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年10月期第1四半期	11,901	4,959	41.7	1,416.65
23年10月期	12,159	5,143	42.3	1,390.43

(参考) 自己資本 24年10月期第1四半期 4,959百万円 23年10月期 5,143百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	0.00	—	23.50	23.50
24年10月期	—	—	—	—	—
24年10月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月1日開催の取締役会において、平成24年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割することを決議しております。これにより、平成24年10月期(予想)の期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。詳しくは「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,170	8.8	710	42.1	660	40.2	360	152.3	50.50
通期	13,000	7.0	1,700	27.7	1,630	28.3	890	314.7	125.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月1日開催の取締役会において、平成24年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割することを決議しております。これにより、平成24年10月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年10月期1Q	3,699,500 株	23年10月期	3,699,500 株
② 期末自己株式数	24年10月期1Q	198,802 株	23年10月期	128 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年10月期1Q	3,623,182 株	23年10月期1Q	3,699,426 株

自己株式については、当四半期連結会計期間末に従業員持株信託口が所有する198,600株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(株式分割について)

平成24年3月1日開催の取締役会において、平成24年4月1日付で、平成24年3月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有普通株式1株につき、2株の割合をもって株式分割することを決議しております。当該株式分割の影響を考慮し、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合の配当の状況につきましては、以下のとおりとなります。

基準日:平成23年10月期	第2四半期末	0円00銭	期末	11円75銭	年間	11円75銭
基準日:平成24年10月期	第2四半期末(予想)	0円00銭	期末(予想)	15円00銭	年間(予想)	15円00銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響からの持ち直しやタイ洪水による供給制約の解消の動きがみられたものの、欧州の債務危機や円高の定着により輸出が鈍っており、景気の回復は足踏み状態で推移しました。

ウェディング業界におきましては、平成23年の婚姻件数は67万組と推計され（厚生労働省「平成23年人口動態統計」）、ゲストハウス・ウェディングの需要は底堅く推移しておりますが、専門式場やホテルのリニューアル、価格競争の激化、顧客ニーズの多様化等により、業界内の競合は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「お客さまの感動のために！」という経営理念に基づき、感動のウェディングを実現するため、接客力・企画提案力の向上や既存店のクオリティの維持・強化に積極的に取り組み、多様化するお客様のニーズに的確に対応する体制の構築に努めてまいりました。東日本大震災の影響により業績の回復が懸念されていた「ララシャンスイワキ」（いわき支店）も想定以上に業績が好転した他、前連結会計年度にオープンした「キュージーン フランセーズ ラ・シャンス」（富山支店 レストラン）、「ララシャンスベルアミー」（盛岡支店）、「スイート ヴィラ ガーデン」（福岡東店）の3店舗も業績の向上に貢献しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,028百万円（前年同四半期比11.9%増）、営業利益は352百万円（同147.7%増）、経常利益は312百万円（同144.6%増）、四半期純利益は91百万円（同148.0%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 婚礼事業

前連結会計年度にオープンした上記3店舗の稼動に加え、既存店の施行組数が計画以上に伸長した他、開業費用負担が減少したこと等により、売上高は2,943百万円（前年同四半期比12.5%増）、営業利益は343百万円（同160.9%増）となりました。

② 葬儀事業

売上高は85百万円（前年同四半期比4.7%減）、営業利益は8百万円（同16.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ257百万円減少し11,901百万円となりました。これは主に、現金及び預金が117百万円増加した一方で、売掛金が110百万円、有形固定資産が133百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ73百万円減少し6,942百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加した一方で、買掛金が355百万円、未払法人税等が71百万円、賞与引当金が74百万円、長期借入金が104百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ184百万円減少し4,959百万円となりました。これは主に、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」の導入による信託契約に基づき自己株式の取得及び処分を行い、自己株式が189百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6ポイント低下し41.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年12月12日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,609,153	1,726,391
売掛金	244,460	133,680
商品	81,088	85,716
原材料及び貯蔵品	69,567	63,973
その他	224,996	154,128
貸倒引当金	△5,627	△3,752
流動資産合計	2,223,639	2,160,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,956,417	6,817,977
土地	1,643,983	1,643,983
その他(純額)	317,443	322,148
有形固定資産合計	8,917,844	8,784,109
無形固定資産	107,259	103,580
投資その他の資産	910,571	853,629
固定資産合計	9,935,676	9,741,319
資産合計	12,159,315	11,901,458
負債の部		
流動負債		
買掛金	638,164	282,943
短期借入金	—	600,000
1年内償還予定の社債	70,000	70,000
1年内返済予定の長期借入金	1,160,570	1,136,302
未払法人税等	188,077	116,429
賞与引当金	161,491	86,774
その他	851,095	768,228
流動負債合計	3,069,398	3,060,677
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	3,071,143	2,991,256
退職給付引当金	69,409	71,713
役員退職慰労引当金	210,660	217,446
ポイント引当金	45,891	47,362
資産除去債務	270,792	272,123
その他	198,308	201,630
固定負債合計	3,946,204	3,881,531
負債合計	7,015,603	6,942,208

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	336,568	336,568
資本剰余金	340,224	340,382
利益剰余金	4,467,036	4,471,724
自己株式	△115	△189,425
株主資本合計	5,143,712	4,959,249
純資産合計	5,143,712	4,959,249
負債純資産合計	12,159,315	11,901,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)
売上高	2,705,196	3,028,126
売上原価	1,259,793	1,379,021
売上総利益	1,445,402	1,649,104
販売費及び一般管理費	1,303,062	1,296,496
営業利益	142,340	352,607
営業外収益		
受取手数料	1,733	1,655
負ののれん償却額	429	—
その他	1,136	1,245
営業外収益合計	3,299	2,901
営業外費用		
支払利息	16,192	12,106
株式公開費用	—	22,187
その他	1,591	8,515
営業外費用合計	17,784	42,810
経常利益	127,854	312,698
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,896	—
特別利益合計	4,896	—
特別損失		
固定資産除却損	497	3,221
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	51,978	—
特別損失合計	52,475	3,221
税金等調整前四半期純利益	80,275	309,477
法人税、住民税及び事業税	4,225	112,896
法人税等調整額	39,102	104,957
法人税等合計	43,328	217,853
少数株主損益調整前四半期純利益	36,947	91,623
四半期純利益	36,947	91,623

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	36,947	91,623
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	36,947	91,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	36,947	91,623
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年11月1日至平成23年1月31日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成23年11月1日至平成24年1月31日)

当社グループの報告セグメントは、婚礼事業及び葬儀事業であります。葬儀事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、「信託型従業員持株インセンティブ・プラン」の導入による信託契約に基づき自己株式の取得及び処分を行っており、取得による増加が191,530千円、処分による減少が2,286千円となりました。その結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が189,309千円増加し、当第1四半期連結会計期間末における自己株式は189,425千円となっております。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年11月1日 至 平成24年1月31日)

(株式分割)

当社は、平成24年3月1日開催の取締役会において、株式分割することを決議いたしました。

1. 株式分割の目的

株式分割することにより、当社株式の流動性を高めると共に、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

2. 株式分割の割合

平成24年3月31日を基準日とし、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を1株につき2株の割合をもって分割いたします。

3. 株式分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数 3,699,500株

株式分割により増加する株式数 3,699,500株

株式分割後の発行済株式総数 7,399,000株

株式分割後の発行可能株式総数 24,000,000株

4. 株式分割の時期

効力発生日 平成24年4月1日

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の開始の日に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年1月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年1月31日)	
1株当たり四半期純利益金額	4円99銭	1株当たり四半期純利益金額	12円64銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	4円98銭	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	12円60銭